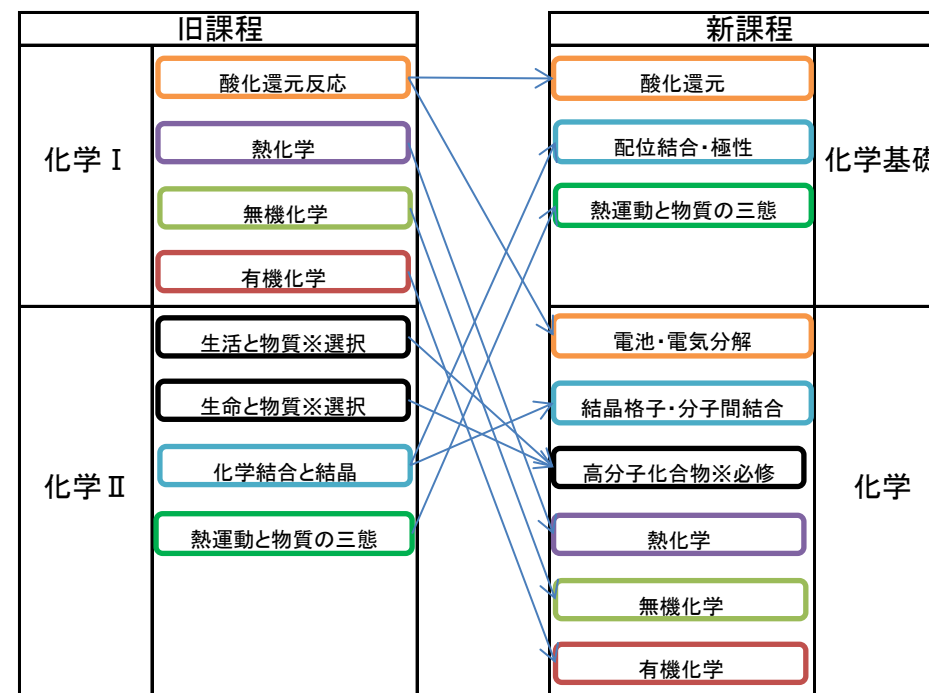


化学

旧課程と新課程の分野

	旧課程	新課程
化学 I ↓ 化学基礎	(1) 物質の構成 ア 物質と人間生活 (ア) 化学とその役割 (イ) 物質研究 イ 物質の構成粒子 (ア) 原子・分子・イオン (イ) 物質量 ウ 物質の構成に関する探究活動	(1) 化学と人間生活 ア 化学と人間生活のかかわり (ア) 人間生活の中の化学 (イ) 化学とその役割 イ 物質の研究 (ア) 単体・化合物・混合物 (イ) 熱運動と物質の三態 ウ 化学と人間生活に関する探究活動
	(2) 物質の種類と性質 ア 無機物質 (ア) 単体 (イ) 化合物 イ 有機化合物 (ア) 炭化水素 (イ) 官能基を含む化合物 ウ 物質の種類と性質に関する探究活動	(2) 物質の構成 ア 物質の構成粒子 (ア) 原子の構造 (イ) 電子配置と周期表 イ 物質と化学結合 (ア) イオンとイオン結合 (イ) 金属と金属結合 (ウ) 分子と共有結合 ウ 物質の構成に関する探究活動
	(3) 物質の変化 ア 化学反応 (ア) 反応熱 (イ) 酸・塩基、中和 (ウ) 酸化と還元 イ 物質の変化に関する探究活動	(3) 物質の変化 ア 物質量と化学反応式 (ア) 物質量 (イ) 化学反応式 イ 化学反応 (ア) 酸・塩基、中和 (イ) 酸化と還元 ウ 物質の変化に関する探究活動
	(1) 物質の構造と化学平衡 ア 物質の構造 (ア) 化学結合 (イ) 気体の法則 (ウ) 液体と固体 イ 化学平衡 (ア) 反応速度 (イ) 化学平衡	(1) 物質の状態と平衡 ア 物質の状態とその変化 (ア) 状態変化 (イ) 気体の性質 (ウ) 固体の構造 イ 液体と平衡 (ア) 溶解平衡 (イ) 溶液とその性質 ウ 物質の状態と平衡に関する探究活動
	(2) 生活と物質 ※ ア 食品と衣料の化学 (ア) 食品 (イ) 衣料 イ 材料の化学 (ア) プラスチック (イ) 金属、セラミックス	(2) 物質の変化と平衡 ア 化学反応とエネルギー (ア) 化学反応と熱・光 (イ) 電気分解 (ウ) 電池 イ 化学反応と化学平衡 (ア) 反応速度 (イ) 化学平衡とその移動 (ウ) 電離平衡 ウ 物質の変化と平衡に関する探究活動
	(3) 生命と物質 ※ ア 生命の化学 (ア) 生命体を構成する物質 (イ) 生命を維持する化学反応 ※※	

旧課程と新課程の主な変更点(変更があった分野のみ記載)



新課程のポイント！！
 熱化学、無機化学、有機化学が化学へ移動
 選択分野の高分子化合物が選択から必修へ変更
 酸化還元反応のうち、電池・電気分解が化学へ移動
 熱運動の物質の三態が化学基礎へ移動
 化学結合と結晶の一部が化学基礎へ移動
 センター試験が物理基礎と物理が受験可能→理系の負担増
 旧課程の選択分野が必修になり全体的に量が増えた
 選択分野の高分子化合物はこれまでは選択分野のため出題されていないが、今後は出題される可能性が上がる

化学Ⅱ ↓ 化学	イ 薬品の化学 (ア)医薬品 ※※ (イ)肥料 ※※	(3)無機物質の性質と利用 ア 無機物質 (ア)典型元素 (イ)遷移元素 イ 無機物質と人間生活 (ア)無機物質と人間生活 ウ 無機物質の性質と利用に関する探究活動
	(4)課題研究 ア 特定の化学的事象に関する研究 イ 化学を発展させた実験に関する研究	(4)有機化合物の性質と利用 ア 有機化合物 (ア)炭化水素 (イ)官能基をもつ化合物 (ウ)芳香族化合物 イ 有機化合物と人間生活 (ア)有機化合物と人間生活 ウ 有機化合物の性質と利用に関する探究活動
	※選択→必修になった分野 ※※削除された分野	(5)高分子化合物の性質と利用 ※ ア 高分子化合物 (ア)合成高分子化合物 (イ)天然高分子化合物 イ 高分子化合物と人間生活 (ア)高分子化合物と人間生活 ウ 高分子化合物の性質と利用に関する探究活動